



31才・埼玉県議会議員
<<地方主権の会ニュース>>
吉田よしのり通信 第96号
2005(平成17)年 12月号

埼玉県新座市馬場 3-11-13-206
 電話・FAX **048-483-2777**
 URL <http://www.yoshiday.com>
 メール saitama@yoshiday.com



12月定例議会が開会、超緊縮補正予算を提案!



12月定例議会が5日、開会されました。今回の議会では、390万円という超緊縮の補正予算案が提案されたほか、埼玉県がこれまで管理していた58施設について県以外の団体等の指定管理者に指定を行う議案が提案されました。

指定管理者制度とは・・・指定管理者制度とは地方自治法の改正によって、今まで、埼玉県や新座市が管理しなければならぬとされていた施設（例えば図書館や体育館など）について、株式会社を含めたそれ以外の団体が管理してよいとされる制度。

福岡県の北九州市では市立図書館を民間大手会社に完全移管。年間数千万円の経費削減とともに、開館時間の延長などサービスは向上しています。

県議会に先立ち、知事をはじめとする執行部に予算要望も行っていきます。皆様から頂いた陳情等から選択と集中という観点で重点要望させていただいています。

県政報告会を開催!

去る11月20日、志木駅前のベルセゾンにおいて、吉田よしのり県政報告会・後援会「芳友会」発会式を行いました。



当日は上田知事をはじめ、近隣市長や議長をはじめとしたご来賓と、多くの市民の方に参加していただきました。ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。当日は、私が議員として活動させて頂いてから5年が経ちますが、常に初心を忘れずに活動しているという私の基本的な考えや、県政・市政全般の考え方などをお話させていただきました。

今後はこういった会以外にも、地域でのミニ座談会等も積極的に開催させていただきます。今後ともお気軽にご参加下さい!



吉田よしのりの一行日記!

- (詳細はホームページにて公開中!)
- 11/3 支持者同り、改革日本研究会
 - 11/4 県知事事務所打合せ、雄略JC例会
 - 11/5-6 日本地方自治学会・研究会(松江市)
 - 11/7 県議会決算委員会、県内団体懇親会
 - 11/8 支持者同り、県立新座高校研究会
 - 11/9 商工六業同商工表彰式典など
 - 11/10 全国都道府県議員交流研究会(都内)
 - 11/11 支持者同り、事務見習等
 - 11/12 中中会社社長の集い、商工会青年部
 - 11/13 農業委員会収獲会、市長・議長懇親会
 - 11/14 市内支持者同りなど
 - 11/15 志木駅頭、知事への要望活動など
 - 11/16 雄略台駅等、消防団の連合点検
 - 11/17 ひびのッ丘駅頭、県議会予算打合せ
 - 11/18 新任祝賀、市議会議員市政報告会
 - 11/19 支持者同り、バスケットボール連盟式典
 - 11/20 茶道連盟、吉田よしのり県政報告会
 - 11/21 市内支持者同り、事務打合せ等
 - 11/22 県議会文教委員会提案説明会
 - 11/23 法政大校友会、県教育委員会講話
 - 11/24 県土整備事務所打合せ、県議会事務
 - 11/25 清瀬駅頭、市議会議員報告会など
 - 11/26 東京大学公共政策大学院、授業
 - 11/27 支持者同り、上田知事後援会旅行
 - 11/28 県議会議案調査、事務打合せ
 - 11/29 雄略台駅等、法政大ゼミ講演など
 - 11/30 県議会決算委員会(福岡県山田市)
 - 12/1 大東学園駅頭、県議会議案調査等
 - 12/2 新座市地味ファン、市内支持者まわりの等
 - 12/3 改革日本勉強会(大阪)、事務打合せ等
 - 12/4 農業委員会表彰式典、市内団体忘年会
 - 12/5 12月定例県議会開会、埼玉収録17分
 - 12/6 県議会議案調査、陳情受付、忘年会等
 - 12/7 県議会議案調査、商工会青年部など
 - 12/8 県議会本会議、一般質問等
 - 12/9 県議会本会議、市内支持者まわり等
 - 12/10 市内支持者同り、市内団体忘年会等

三位一体の改革について..

三位一体の改革が一応の決着を見ました。ニュースや新聞等でも報道されている通り、地方にとっては納得いく結論ではありませんでしたが、私は一定の評価をするべきだと考えています。



(写真上・県庁の知事室。予算付けや、予算要望など最終的打合せはこの部屋で。)

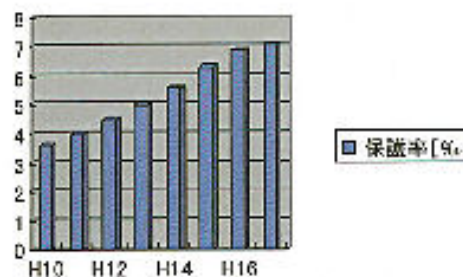
最終局面では生活保護費を地方に移譲するという厚生労働省の案に地方は猛反発しましたが、「義務教育費は移譲すべきだ」と言いながら、「生活保護費は移譲すべきではない」という主張は、単なる地方のわがままではないかと考えました。

2007年からを改革の第二期とし、更なる改革に向けて取り組んでいくということですが、①地方交付税の見直し②地方への税源移譲③国庫補助金の削減の三位だけでなく、増え続ける④地方債を含めた四位一体の改革を進めるべきだと考えています。

天文学的な財政赤字削減を果たし、正常な財政運営が出来る土台作りに向け徹底した改革をするべく取り組みます。

埼玉県的生活保護！

埼玉県内には現在、約5万人の方が生活保護を受けています。また、新座市では約900世帯の方が現在、生活保護を受けており、保護率で見ると新座市は県下ワースト7位という位置付けになっています。



上表は埼玉県資料を基に作成したのですが、平成10年に比べ倍増している現状です。県内では最低生活費といわれる金額はおおよそ20万円前後のため、収入が仮に一円もない世帯の場合、約20万円が支給されることになります。

決して弱者切り捨てではないかもしれませんが、私も選挙ある政治家として大変言い出しづらい分野ではありますが、現状は制度自体の質が悪くなっていると考えています。

今後、新しい切り口で、制度改革に乗り出す次期に来ていると考えます。



吉田よしのりの自由帳！！

■「フェアトレード」をご存知ですか？..



フェアトレードとは、世界の貧しい地域に援助するのではなく、その地域のものを公平な貿易、適正な価格で取引しようという

消費者運動です。

上のマークの付いた商品をスーパー等で見かけたことはありませんか？このマークが付いた商品がフェアトレード商品です。

例えば、先進国では子供が食べるチョコレートのカカオの天を、発展途上国では子供が学校も行かずに取って生活をする。しかもそのカカオを大手のチョコレートメーカーが買い叩いている現状がありました。

そういったことをさせないよう、フェアトレードマークのあるチョコレートを買おうということ。オランダではこのマークの普及率は90%以上の事。日本でも今後普及してくる事を確信しています。

■スタッフを募集します！！



吉田よしのり事務所ではスタッフを募集しております。

日常に行っている活動をサポートして頂いて仕事を。高校生以上でやる気のある方であれば他は問いません。

まずは事務所へご連絡下さい。お待ちしております！！ 吉田よしのり

「吉田よしのり」プロフィール

- 1974 (昭和 49)年、北海道生まれ(31才)。大阪市立新森小路小学校、西東京市立青嵐中学校、板橋区立赤塚第三中学校、法政第一高校を経て法政大学法学部卒業。卒業後、野村證券㈱に入社。
- 2000年2月、新座市議会議員に市政始まって以来の、3,855票でトップ当選。
- 2003年4月、埼玉県議会議員選挙に16,598票で2位当選。現在一期目。文教常任委員会、行財政改革特別委員会等に所属。県議会では無所属、民主党系を中心とした会派「地方主権の会」を新たに結成。
- 徹底した行財政の効率化、外郭団体の整理統合、民営化の推進、情報公開の推進、NPO支援などを訴える。
- 趣味は旅行、水泳、サイクリング、ドライブ、写真、お茶などなど。モットーは、「お前がやらずに誰がやる、今、やらずして、いつ出来る。」、「負けに不思議の負けなし、勝ちに不思議の勝ちあり」